

令和 7 年度 岩手県脳卒中予防県民会議 総会

開催日時：書面開催

- 1 報 告
令和 6 年度事業報告について
- 2 協 議
令和 7 年度事業計画について



令和6年度事業報告

岩手県脳卒中予防県民会議の事務局がある県が実施するものや、共催・後援等により関りがある取組について記載しています。

会員が行う個々の取組については、各会員へ脳卒中に係る取組状況報告シートでの提出を依頼し、とりまとめ結果をホームページ上で公表し、会員の皆様に取組を共有する予定としております。

1 岩手県脳卒中予防県民会議総会

招集による総会開催に代え、書面(Web)開催(R6.9掲載)

※ 会員企業・団体等の取組状況一覧表の共有

2 広報・啓発事業

【県と県民会議会員の協働による取組】

(1) 脳卒中予防に関する講演会の開催（県）

- ・ 令和6年10月31日（木） 18:30～20:00
大船渡地区合同庁舎大会議室(オンラインによるハイブリット開催)
- ・ 講師 陸前高田市国民健康保険広田診療所 所長 坪井 潤一 先生
- ・ 演題 診療所の医師が脳梗塞になって
～自ら実践した急性期の失語症リハビリテーション～
- ・ 聴講 会場 27名、オンライン 23拠点

(2) 岩手県民健康応援キャンペーン2024（岩手日報社、県）

- 県民の健康を支援し、健康寿命や平均寿命の延伸を図るため、行政や関係機関団体と協働し、県内の企業が健康づくりを実践できるキャンペーンを展開
- ・ 期間：令和6年11月～令和7年3月

【会員による取組】

(1) いわて元気〇（げんきまる）キャンペーン（テレビ岩手）

「ニュースプラス1いわて」及び「5きげんテレビ」の中で番組コーナーとして「健康増進」や「脳卒中予防」などに関する話題の特集を引き続き放送(アーカイブをWebサイトで公開)

- ・ 期間：令和6年4月～令和7年3月
- ・ 脳卒中予防をテーマとした放送回で県が取材協力(R6.10.16放送)
<http://www.genkimaru.jp/detail.php?id=506>

(2) いわて健康経営宣言事業（協会けんぽ岩手支部）

事業主は、「健康診断の実施」「健康サポートの利用」「検査・治療の推奨」「スモールチェンジ活動推奨」の実施を宣言し、従業員と一体となり取組を実施

- ・ 「いわて健康経営宣言」登録事業所 令和7年6月27日時点 2,046事業所

(3) 後援・共催等によるイベント・研修会の実施

- ・ 明治安田生命 J リーグウォーキング in 小岩井農場まきば園（明治安田生命保険相互会社）
（令和 6 年 6 月 30 日（日）、小岩井農場まきば園）
- ・ 2024 年度いわて健康塾（読売新聞盛岡支局）
（令和 6 年 10 月 20 日（日）、アートホテル盛岡）
- ・ くわしく解説！健康経営～申請スタートにむけて、具体的な項目を確認しよう～
（(株)岩手銀行）（令和 6 年 7 月 29 日（月）、WEB 配信）
- ・ 高次脳機能障がい者支援研修会（いわてリハビリテーションセンター）
（令和 7 年 1 月 21 日（火）、エスポワールいわて、オンデマンド配信：R7. 2. 3～2. 16）

3 食生活改善事業

【県と県民会議会員の協働による取組】

(1) 「いわて減塩・適塩の日」普及促進（県、保健所、会員）

毎月 28 日の「いわて減塩・適塩の日」の一層の普及を図るため、県内スーパー等で減塩メニューの試食やメニューの配布などを実施するとともに、街頭や健康づくりイベント等、地域住民が多く集まる場所でキャンペーン活動を実施

- ・ 活動回数 171 回 参加者数 延べ 34,185 名

(2) 健康的な食事推進サポート環境整備事業（県・岩手県栄養士会・ベルジョイス・いわて生協）

- ・ 減塩に配慮した健康的な総菜・弁当の販売
- ・ 「減塩に配慮した食環境の整備に関するシンポジウム」の開催
（令和 7 年 2 月 20 日（木）、都南公民館）

(3) 後援・共催等によるイベント・研修会の実施

- ・ ベルジョイスカップ グルージャ勝ち飯イベント（ベルジョイス、味の素株式会社、県）
（令和 6 年 7 月 21 日（日）、いわぎんスタジアム）
- ・ 栄養ワンダー「栄養の日・栄養習慣 2024」（岩手県栄養士会、県）
（令和 6 年 8 月 28 日（水）、アイーナ）

【県・保健所による取組】

(1) 食生活改善地域展開事業（保健所）

高校生や事業所で働く従業員等を対象に、「健康的な食事」の普及や食塩摂取量・野菜摂取量の「見える化」を図り、食生活改善の実践に向けた健康教育の実施

- ・ 開催回数 107 回 参加者数 3,753 名

(2) 外食栄養成分表示店登録事業（県・保健所・盛岡市保健所）

外食時でも栄養バランスのとれた食事ができるようカロリーや塩分を表示したメニューを提供する飲食店、弁当・惣菜店等の登録を推進

- ・ 栄養成分表示講習会 開催回数 76 回 参加者数 1,067 名
- ・ 栄養成分表示店登録数 606 店舗（累計）

(3) 健康的な食事推進人材育成事業（保健所）

県民の主体的な健康づくりを支援する指導者を対象に、保健指導・栄養指導技術を向上させ、地域や職域における健康づくり支援を充実させるための研修会の開催

- ・ 健康的な食事推進マスター活動支援研修 開催回数 17 回 参加者数 500 名
- ・ 食生活改善推進員による「健康的な食事」地域普及研修会 開催回数 16 回 参加者数 393 名

4 健康運動事業

【県・保健所による取組】

(1) 地域のお宝さがしてプラス 2000 歩マップの募集（県）

県民の歩行数増加に向けて、地元の人しか知らない風光明媚なウォーキングコースや名所・旧跡を巡るウォーキングコースを広く募集した。応募があったコースは、盛岡大学文学部、栄養科学部の協力を得ながら、健康づくり情報を加えたオリジナルマップとしてホームページに掲載した。

(2) 健康運動指導者講習会の開催（県）

健康運動指導士及び健康運動実践指導者の資質向上を図るための講習会を開催

【県と県民会議会員の協働による取組】

(1) 後援・共催等によるイベント・研修会の実施

- ・ 2024 いわて健康ウォークの開催（県、盛岡市、岩手日報社共催）
（令和 6 年 10 月 6 日（日）、盛岡城址公園発着、約 8 km）
- ・ いわて Vitality ウォーク（住友生命保険相互会社、県）
（令和 6 年 9 月 16 日～11 月 10 日、スマホアプリによるウォーキングイベント）

5 受動喫煙・禁煙対策事業

【県・保健所による取組】

(1) 企業等における受動喫煙防止対策の促進（保健所）

企業・事業所の訪問等により、受動喫煙防止対策についての啓発を実施

- ・ 事業所等への啓発実施 開催回数 90 回

(2) 喫煙ストップ大作戦促進事業（県）

児童・生徒及び保護者、企業の従業員、妊産婦等を対象とした喫煙防止教室等の開催

- ・ 禁煙支援マスターによる禁煙・防煙リーダー研修会 開催回数 30 回 参加者数 524 名
- ・ 禁煙・防煙教室 開催回数 45 回 参加者数 1,607 名
- ・ 喫煙ストップキャンペーン 開催回数 29 回 参加者数 647 名

6 その他

(1) 血圧管理サポート事業の実施（県）

事業所における従業員への血圧測定器の貸与を行うとともに、家庭血圧測定と血

圧管理に関する正しい知識の普及啓発を実施。

- ・ 参加事業所 8 事業所 貸与血圧計台数 48 台

(2) 健康経営の取組の促進（県）

健康経営の取組を推進するため、関係団体等と連携し、いわて健康経営事業所認定制度を創設。653 事業所を認定。また、「いわて健康経営アワード」を実施。優良な取組事業所として 5 事業所、脳卒中予防対策特別賞として 1 事業所を表彰した。

(3) 健康的な食事を推進する人材育成及びサポート環境整備事業の実施（県）

保健所単位での「健康的な食事推進マスター」（管理栄養士、保健師、養護教諭等）の養成のほか、食品関連事業者、民間栄養ケアステーション等と連携し、主食・主菜・副菜を揃え減塩にも配慮した健康的な総菜や弁当販売の促進を通じた地域食環境の整備及び普及啓発を実施。

- ・ マスタースキルアップ研修：9 保健所延べ 17 回開催 参加者数 500 人
- ・ 食生活改善推進員研修：9 保健所延べ 16 回開催 参加者数 393 人
- ・ 食生活改善地域展開事業：開催回数 107 回 参加者数 3,753 人
- ・ 健康適塩弁当・総菜の開発支援及び販売促進
- ・ 岩手県栄養士会への業務委託 県内食品関連事業者との連携
- ・ 給食施設指導：247 施設 従事者研修会：開催回数 15 回 参加者数 342 人

(4) 県民会議会員の拡充（県）

県民への脳卒中予防及び健康づくりの普及啓発を推進し、各事業や会員の自主的な取組との連携を図るため、より多くの企業や団体等の参加を促進

団 体 区 分	団体数	備 考
経済・産業関係団体	6 0	商工会議所、商工会、J A、漁協 他
学校・教育関係団体	1 9	岩手医大、県立大学、小学校長会、中学校長会 他
医療関係団体	5 9	医療三師会、県看護協会、郡市医師会 他
社会保険事業関係団体	1 0	協会けんぽ岩手支部、国保連等
保健・福祉関係団体	3 7	県社会福祉協議会、日赤岩手支部、食改協 他
地域活動団体等	3 0	岩手弁護士会、調理師会 他
金融・保険業	2 3	岩手銀行、北日本銀行、東北銀行、労金、アクサ生命 他
不動産業	4	宅地建物取引業協会、土地家屋調査士会 他
製造業	1 1 0	アマタケ、銀河フーズ、両磐酒造、戸田久 他
卸・小売業	8 0	ジョイス、マルイチ 他

建設業	1 2 3	県建設業協会、県宅地建物取引業協会 他
運輸通信業	4 5	県バス協会、県トラック協会、タクシー会社 他
電気・ガス・石油業	1 6	電気保安協会岩手事業本部、電気技術振興協会
サービス業	5 6	生活衛生同業組合(理容・旅館ホテル) 他
マスコミ関係	1 9	新聞社、テレビ局等
国・行政関係	4 1	岩手労働局、市長会、町村会、岩手県、市町村 他
計	7 3 2	

(R7.3.31 現在)

令和 7 年度事業計画

岩手県脳卒中予防県民会議の事務局である県が実施するものや、共催・後援等により関わりがある取組について記載しています。会員が行う個々の取組については、各会員へ脳卒中に係る取組状況報告シートでの提出を依頼し、とりまとめ結果をホームページ上で公表し、会員の皆様に取組を共有する予定としております。

1 岩手県脳卒中予防県民会議総会

招集による総会開催に代え、書面開催とする。

内 容

- ・ 令和 6 年度主な取り組みについて
- ・ 令和 7 年度事業計画（案）について

2 岩手県脳卒中予防県民大会 2025

- ・ 日時：令和 7 年 10 月 31 日（金）13 時 30 分～15 時 30 分
- ・ 会場：トーサイクラシックホール岩手（岩手県民会館）中ホール
- ・ 内容(予定)：

○主催者挨拶

岩手県脳卒中予防県民会議会長 岩手県知事 達増 拓也

○特別講演

演 題 『(仮) 医者が患者になって見えたこと
～自ら実践した急性期の失語症リハビリテーション～』

講師 陸前高田市国民健康保険広田診療所 所長 坪井 潤一 先生

○基調講演

演 題 『(仮) あたらないためにどうする？もしあたらったらどうする？』

講師 岩手医科大学医学部内科学講座脳神経内科・老年科分野 教授/
岩手医科大学附属病院脳卒中センター長 板橋 亮 先生

○事例報告

テーマ 『(仮) 大船渡市大規模林野火災における避難所での食生活改善活動』
大船渡市食生活改善推進員団体連絡協議会 会長 金野 玲子 さん

○中ホールホワイエ 体験・展示イベント

関係団体によるポスターセッション（脳卒中予防の取組紹介など）
最新の健康管理機器の体験

3 広報・啓発事業

(1) 脳卒中予防に係る取組状況アンケートの実施

県ホームページの電子申請・届出サービスから、会員の令和 6 年度の取組状況、および令和 7 年度の取組計画をとりまとめ、県民大会等で情報発信

(2) 県広報媒体による情報発信（県）【継続】

県政番組等を活用した「脳卒中予防」や「脳卒中月間」の周知広報を実施

(3) 会員広報誌等による広報・啓発（協会けんぽ岩手支部・県）【継続】

協会けんぽ岩手支部で発行している広報誌「ハピネス」や納入告知書同封チラシ、メーリングリストなどで脳卒中予防、生活習慣病予防など健康づくりに関する情報を掲載し、加入している事業所等に対し情報発信

(4) 共催・後援（県）【継続】

会員等が主催する脳卒中予防、健康づくりに関するイベント、セミナー等の共催・後援

(5) 10月29日の「世界脳卒中デー」を中心としたライトアップ（県ほか）【一部新規】

- ・（公社）日本脳卒中協会の呼びかけで実施する、10月29日の「世界脳卒中デー」を中心としたライトアップの取組に協力し、脳卒中予防を啓発
（現時点の実施予定施設）
〔岩手医大実施分〕東北電力無線鉄塔、開運橋、岩手医科大学
〔岩手県実施分〕 アイーナ、奇跡の一本松

(6) ホームページやSNSによる情報発信（県）【一部新規】

- ・ 県民会議及び会員の活動等についてインターネットで広く情報発信
- ・ いわて健康データウェアハウス事業による県民の健康に関するデータを提供
- ・ 高血圧予防に関する教育資材等の掲載
県民から要望が多い血圧管理手帳の掲載（ダウンロード可）
- ・ SNSによる情報発信（健康国保課Xアカウントの活用、令和7年5月新設）
@iwate_kenkou 『岩手県健康国保課 ーいわて健康幸福宣言ー』

4 食生活改善事業

(1) 「いわて減塩・適塩の日」普及促進（県・保健所・会員）【継続】

毎月28日の「いわて減塩・適塩の日」の一層の普及を図るため、各種広報媒体を活用し、減塩メニューや減塩を実践するための情報を提供

【いわて減塩・適塩の日】

県民一人ひとりが塩分摂取と健康について考え行動する日として、平成27年7月から毎月28日を「いわて減塩・適塩の日」に設定した。

(2) 食生活改善地域展開事業（保健所）【継続 一部見直し】

高等学校の生徒、事業所で働く従業員等を対象に、「健康的な食事」の普及や食塩摂取量・野菜摂取量の「見える化」を図り、食生活改善の実践に向けた健康教育講座や調理実習等を実施

(3) 外食栄養成分表示登録店の店舗拡大（保健所）【継続】

外食時でも栄養バランスのとれた食事ができるようカロリーや塩分を表示したメニューを提供する飲食店、弁当・惣菜店等の登録を推進

(4) 家庭や地域における食生活改善の推進（岩手県食生活改進黨員団体連絡協議会・県）【継続】

野菜摂取量を「見える化」させて一人当たりの平均野菜摂取量 70 g アップを目指すための新たな地域食生活改善活動を県内 23 地域で実施。

5 健康運動事業

(1) 地域のお宝さがしてプラス 2000 歩マップの募集（県）【継続】

年代問わず誰もが安全に楽しく歩ける地域のウォーキングコースを募集し、県民の歩行数増加と運動習慣定着のための環境を整備

(2) 県民の健康づくりのための各種イベント等の共催・後援（県）【継続】

「いわて健康ウォーク」等の各種健康運動イベント等の共催・後援

(3) 健康運動指導者講習会の開催（県）【継続】

健康運動指導士及び健康運動実践指導者の資質向上を図るための講習会を開催

6 禁煙事業

(1) 企業等における受動喫煙防止対策の促進（保健所）【継続】

保健所で企業・事業所の訪問等により、受動喫煙防止対策についての啓発を実施

(2) 禁煙サポートの推進（県）【継続】

検診機関など、地域の身近な医療資源を活用して、禁煙に取り組もうとする希望者に対する禁煙継続を支援

7 その他

(1) 血圧管理サポート事業の実施（県）【継続】

事業所における従業員への血圧測定器の貸与を行うとともに、家庭血圧測定と血圧管理に関する正しい知識の普及啓発を実施

(2) 健康的な食事サポート環境整備事業の実施（県）【継続】

食品関連事業者、民間栄養ケアステーション等と連携し、主食・主菜・副菜を揃え減塩にも配慮した健康的な食事が実践できる環境を整備

(3) 健康経営の取組の促進（県）【継続】

健康経営の取組を推進するため、関係団体等と連携し、いわて健康経営事業所認定制度を普及するとともに、表彰を実施

(4) 県民会議会員の拡充（県・保健所・会員）【継続】

県民への脳卒中予防及び健康づくりの普及啓発を推進し、各事業や会員の自主的な取組との連携を図るため、企業・団体等に対して脳卒中予防県民会議への新規参加の働きかけ

（参加団体・企業数）

設立時（平成 26 年 7 月）	103
令和 7 年 3 月 31 日現在	732
令和 7 年度目標	782